

EA153AB-6(レギュレーター付フィルター&ルブリケーター) 取扱説明書

このたびは、当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
製品を安全にご使用頂きますためにも、取扱説明書を
よくお読み頂きますようお願い申し上げます。

- 特長 本器は空気圧縮の水分、ゴミを除去し、一定の圧力に調整します。
- 仕様 圧力調整範囲... 49 ~ 970KPa
使用温度範囲... 5 ~ 60
重量... 760g
オイル容量... 35ml
接続ネジ... 1/4"PT
排出方法... コック式
・20マイクロフィルター付



安全上の注意

事故、けがを未然に防ぐため、ご使用前に必ずお読み頂き、ご理解の上、注意事項を厳守してください。説明された用途以外の使用は厳禁です。

最高作動温度は60℃、最高作動圧力は1MPaです。
本体の取り付け位置は、コンプレッサーよりなるべく離れた所に垂直に取りつけてください。
(圧縮エアが冷めるため)
ポリ塩化ボウルは溶剤や化学薬品にさらさないでください。
・エアフィルターを掃除するときはボウルを反時計回りにまわして取り外してください。

エアフィルター・レギュレーター



ボディの正面になる所に圧力計をつけ、その裏側にメクラネジを取り付けます。

取り付け方法

取り付け方向... エアの流は本体上の マークの指示に従ってください。
取り付け姿勢... 排水口を下へ向けてください。
取り付け位置... できる限り保護を必要とする器具へ近づけてください。
取り付け場所... 直射日光を避け、熱源や有害物質から充分距離を取ってください。
排水口の真下に排水管等を設置し、適度に排水を行ってください。
使用圧力範囲は1Mpa以下です。

レギュレーターの調整方法

圧力調整

調整弁を上方へ引き、**時計方向へ回すと、圧力が上がります。反時計方向に回すと圧力が下がります。**必要圧力まで調整したら、調整弁を下へ押し、ロック状態にします。

エアフィルターの排水方法

空気圧がある時は、下部の排水弁を垂直状態にする事ですぐに排水をします。
水位のレベルが上限を超えない様に、こまめに排水してください。
ドレバルブは内圧が0.1Mpa以下になった時に自動排水の機能を持っています

メンテナンス

コンプレッサーを停止し、ライン内の圧力エアーを排出します。
ボウルを反時計方向に回して取り外し、フィルターを取り出します。
フィルターにエアブローをかけて清掃してください。
きれいな布でボール部分を拭いてください。ただし溶剤などは使用しないでください。

ルブリケーター

取り付け方法

取り付け位置は、できる限り潤滑を必要とする器具に近づけてください。
空気の流れる方向に対してエアーフィルター + レギュレーター
次にルブリケーターを設置してください。
ルブリケーターにエアーツール用の潤滑油を注入してください。
(ルブリケーター上部のオイルプラグを外して注入してください。)

油量調整

ニードルバルブで調整します。時計方向に回すと滴下量が減り、反時計方向に回すと滴下量が増えます。

エアー流量による滴下調整方法

- ・エアー流量が大きければ滴下量が多くなります。
- ・エアー流量が小さければ滴下量が少なくなります。

注油方法

コンプレッサーを停止し、圧力空気がライン内がない事を確認してください。
オイルプラグを回して外します。
上限まで給油して、プラグをしっかりと締めます。
注意：ボールを外して直接油を入れないでください。

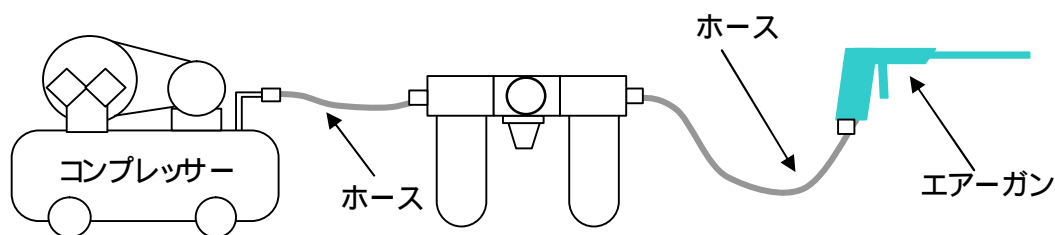
メンテナンス

コンプレッサーを停止し、ライン内の圧力エアーを排出します。
ボールを反時計方向に回して取り外します。
きれいな布でボール部分を拭いてください。ただし溶剤などは使用しないでください。
組立の際はシール (Oリング) の位置を正確に戻してください。

注意

- ・当製品は工業用空気圧システムにのみ使用してください。
- ・表示された圧力または温度を超えないでください。
- ・流体には使用しないでください。
- ・プラスチック部分は油脂、ペンキ、化学物質などとの接触を避けてください。

● 取り付け例



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業行程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀 3丁目 8番 14号

TEL 06 5632-6226 FAX 06 5641-0929

東京 / TEL 03 3450-4003